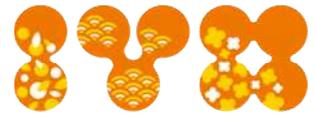


ますます、いよし。



伊予市  
えひめ

## 令和5年度 第3回伊予市部活動の地域移行に関する検討会議

- 1 開会挨拶(座長)
- 2 協 議 (進行:副座長)
  - ・実証事業の報告について
  - ・各中学校の部活動の状況について
  - ・市方針及び市推進計画の策定について
- 3 その他
- 4 閉会挨拶(副座長)

令和6年2月20日(火)

19:00 ~ 20:30 市庁舎 3階 庁議室

## 令和5年度 第2回検討会議(前回)の概要

- 先進地視察報告について
  - ・ 資料に基づき報告
  - ・ 東かがわクラブの予算状況を教えてほしい。
  
- 方針・計画の策定について  
(事務局案)
  - ・ 最終的には総合型地域クラブ等が理想だが、立ち上げは難しい。まずは各学校の現在の部活動をどうするかを検討することを第1段階の目標にしてはどうか。
  - ・ 単独でチームが作れる部活動、合同チーム、拠点校の可能性を検討する。
  - ・ 併せて子供のニーズや地域人材を活用できる方法、移動手段、実施場所も検討。
  - ・ 来年度各校1種目程度、何らかの実証事業を実施したい。
  
  - ・ 来年度の初め頃には、伊予市のある程度のやり方、方向性を示していきたい。
  
- その他
  - ・ 県内他市の状況(松山市:総合型地域スポーツクラブ活動と保護者会が主体で進行  
四国中央市:企業の社会貢献事業での事業実施計画)
  - ・ 決定事項を公表してほしい。(広報への周知、HP掲載案)
  - ・ 県人材バンクの活用検討、市人材バンクの作成検討

### <前回の結論>

学習指導要領に、今も「(部活動は)教育課程外の学校教育活動」と書かれている。  
(現状、部活動について、先生方はほぼボランティア。)県方針にも『将来的には「教員としての身分での休日の部活動指導時間を0とする」ことを目標』と明記された。  
この事を踏まえて、

**今回いただいた意見をまとめて、伊予市モデルを示す。**

### <前回から今回までの経過>

- ・ 東温市と内子町が令和8年度に部活動を地域クラブに完全移行するとHPに掲載  
⇒伊予市も時期を明記した計画を示す必要があるか

# I. 令和5年度 実証事業報告

## 1 実施種目・内容・期間等

愛媛県の「令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業(運動部活動の地域移行等に向けた実証事業)」により、令和5年12月16日～令和6年1月28日で野球・男子バレー(港南クラブ)に愛媛大学学生指導者を導入

## 2 実施内容

担当指導者(教員)の補助

## 3 事業実施における課題

- ・事務処理が煩雑(担当者・顧問)
- ・部活動と別個に保険料がかかる(指導者・参加者)、加入手続きも煩雑  
⇒今回は公費だったが、実際には集金や支払等も必要  
⇒地域クラブの部分導入は金銭負担の平等性に欠くので一斉移行が必要か？
- ・指導者(教員含む)に謝金が必要
- ・教員は兼業扱い(手続必要・長期休暇中の対応困難?)
- ・事務処理する人が必要(保険・会費・連絡等の事務)
- ・会場の確保・借上が必要(費用・手続・鍵の管理等)
- ・組織が必要(規約・総会・役員等)
- ・指導者(特に平日や長期休暇時)の確保 ……

## 4 反省点・改善した方がよい点

- ・見込みよりも多くの費用や見えない作業が膨大にあった。
- ・結果、担当の先生にも過重なご負担をおかけした。⇒書類の簡素化が必要

## 5 参加者の意見・感想等

- ・(笑いながら)提出書類が多い！事務量が増えた！(先生)
- ・保護者からの苦情・混乱等はなかった。保険については理解が難しかったようだ。指導者が複数いると難しい部分も多く心配。(先生)
- ・今の部活動の現状を知れたり、指導に関わったりと今後の人生に役立つと感じた。(学生指導者)

## 6 令和5年度実証事業の総括

- ・部活動は学校内にあるから、先生が無償で実施してくれていたから成り立っていたのだと感じた。
- ・地域(クラブ)で実施していくためには、膨大な費用がかかる。
- ・これを全て保護者負担するとなると参加者は非常に少なくなると思われる。
- ・数年は部活動の実施日を徐々に減らす、ボランティア、地域の協力者を増やす事が、教員の負担軽減に繋がるのではないか。



## II. 各中学校の部活動の状況について

- 1 現状の部活数等
- 2 廃部や残したい部活、地域指導員の状況、地域との連携等 今後の見通しについて

## III. 市方針及び市推進計画の策定について

- 1 市方針について  
伊予市の生徒数の推移について
- 2 市推進計画(ロードマップ)について  
別紙(意見をいただきたい点)
  - ① 休日・平日の移行時期について明確にすべきか？
  - ② R6の実証事業について
  - ③ 今後の連携先の案

## IV. その他

- 1 拠点校について
  - ① 実施要項について 別紙
  - ② 導入スケジュール案 本日検討⇒3月教育委員会で要項上程⇒令和4月以降導入(周知期間を経て、本格導入は令和7年度からの予定)
  - ③ ご意見
- 2 委員の皆様からのご意見
- 3 今後のスケジュール  
本日協議頂いた内容で具体的な実施方針及びロードマップ案を修正し、次回お示ししたいと思います。